

第5回日露人文社会フォーラム・スケジュール

日時：2018年5月21日（月）10:15～18:10

場所：東北大学片平キャンパス・エスパス（北門会館2階）

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/koho/kitamon/>

主催：東北大学、モスクワ国立大学

後援：ロシア連邦大使館、ロシア連邦交流庁

日露通訳：北川和美、稲本智佳子

コーディネーター：

RAEVSKY Aleksander 准教授（モスクワ国立大学・心理学部）

塩谷 昌史 助教（東北大学・東北アジア研究センター）

I. 開会式（10:15～10:30）

1. 10:15～10:20 植木 俊哉 理事・副学長（東北大学）の挨拶
2. 10:20～10:25 高倉 浩樹 センター長（東北大学・東北アジア研究センター）の挨拶
3. 10:25～10:30 Semin Nikolay 副学長（モスクワ国立大学）の挨拶

II. 第1部（10:30～12:30）

1. 心理学（10:30～11:30）

司会：RAEVSKY Aleksander 准教授（モスクワ国立大学・心理学部）

10:30～11:00 辻本 昌弘 准教授（東北大学・大学院文学研究科）

「アルゼンチン日系人の経済的適応過程と互助集団」

11:00～11:30 Barabanshchikova Valentina 教授（モスクワ国立大学・心理学部）

「現代組織の職業上の協力の変形について」

2. 考古学（11:30～12:30）

司会：岡 洋樹 教授（東北大学・東北アジア研究センター）

11:30～12:00 阿子島 香 教授（東北大学・大学院文学研究科）

「東北大学最上川流域先史学プロジェクト（旧石器考古学）の展望」

12:00～12:30 Vinogradova Ekaterina 准教授（モスクワ国立大学・歴史学部）

「Backed microliths of late Upper Palaeolithic kamennobalkovskaya culture」

12:30～13:15 昼食休憩

Ⅲ. 第2部

3. 文学(13:15~14:15)

司会：鳩山紀一郎 准教授（長岡技術科学大学）

13:15~13:45 沼野 充義 教授（東京大学大学院人文社会系研究科）

「現代日本文学におけるロシアのイメージ」（仮題）

13:45~14:15 Ledenev Alexander 教授（モスクワ国立大学・ロシアの言語文化学院）

「国民性の鏡としてのロシア文学」

4. 言語教育(14:15~15:45)

司会：所 伸一 教授（札幌保健医療大学）

14:15~14:45 Bogomolov Andrei 教授（モスクワ国立大学・ロシアの言語文化学院）

「どのようにロシアの言語と文化を外国の学生に教えれば良いかー現代の方法」

14:45~15:15 柳田 賢二 准教授（東北大学・東北アジア研究センター）

「日本人学生にロシア語を教える際に留意すべき点ー音韻論の観点から」（仮題）

15:15~15:45 Chastnykh Valeriy 教授（モスクワ国立大学・ロシアの言語文化学院）

「どのように日本人にロシアをよく見せれば良いかー教育プログラムの成功例」

15:45~16:00 コーヒーブレイク

5. 日本学研究(16:00~17:00)

司会：阿部恒之 教授（東北大学・大学院文学研究科）

16:00~16:30 尾崎 彰宏 教授（東北大学・大学院文学研究科）

「東北大学発の日本学と日本学国際共同大学院とは何か」

16:30~17:00 Mazurik Victor 准教授（モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国学院）

「文化的自己アイデンティティーの問題について」

Ⅳ. 総合討論：今後の日露の学術交流ー心理学の成功例を考えるー（17:00~18:00）

17:00~17:10 阿部 恒之 教授（東北大学・大学院文学研究科）

17:10~17:20 Barabanshchikova Valentina 教授（モスクワ国立大学心理学部）

17:20~18:00 総合討論

V. 閉会式(18:00~18:10)

18:00~18:05 山口 昌弘 (東北大学・副学長) の挨拶

18:05~18:10 Semin Nikolay (モスクワ国立大学・副学長) の挨拶